

第1章 現代社会と私たち**1節 現代社会の特色と私たち**

- (1) 持続可能な社会に向けて
- (2) グローバル化 結びつきを深める世界
- (3) 少子高齢化 変わる人口構成と家族
- (4) 情報化 情報が変わる社会の仕組み

2節 私たちの生活と文化

- (1) 私たちの生活と文化の役割
- (2) 伝統文化と新たな文化の創造
- (3) 多文化共生を目指して

3節 現代社会の見方や考え方

- (1) 社会集団の中で生きる私たち
- (2) 決まりを作る目的と方法
- (3) 効率と公正
- (4) 決まりの評価と見直し

第2章 個人の尊重と日本国憲法**1節 人権と日本国憲法**

- (1) 人権の歴史と憲法
- (2) 日本国憲法とは
- (3) 国民主権と私達の責任
- (4) 平和主義の意義と日本の役割
- (5) 基本的人権と個人の尊重

2節 人権と共生社会

- (1) 平等権1 共生社会を目指して
- (2) 平等権2 共生社会を目指して
- (3) 自由権 自由に生きる権利
- (4) 社会権 豊かに生きる権利
- (5) 人権を確実に保障するための権利
- (6) 「公共の福祉」と国民の義務

3節 これからの人権保障

- (1) 新しい人権1 産業や科学技術の発展と人権
- (2) 新しい人権2 情報化の進展と人権
- (3) グローバル社会と人権

第3章 現代の民主政治と社会**1節 現代の民主政治**

- (1) 政治と民主主義
- (2) 選挙の意義と仕組み
- (3) 政党の役割
- (4) マスメディアと世論
- (5) 選挙の課題と私たちの政治参加

2節 国の政治の仕組み

- (1) 国会の地位と仕組み
- (2) 法律や予算ができるまで
- (3) 行政を監視する国会
- (4) 行政の仕組みと内閣
- (5) 行政の役割と行政改革
- (6) 裁判所の仕組みと働き
- (7) 裁判の種類と人権
- (8) 裁判員制度と司法制度改革

3節 地方自治と私達

- (1) 私たちの生活と地方自治
- (2) 地方自治の仕組み
- (3) 地方公共団体の課題
- (4) 住民参加の拡大と私たち

第4章 私たちの暮らしと経済**1節 消費生活と市場経済**

- (1) 私たちの消費生活
- (2) 契約と消費生活
- (3) 消費者の権利を守るために

2節 生産と労働

- (1) 生産活動と企業
- (2) 企業の種類
- (3) 株式会社の仕組み
- (4) 労働の意義と労働者の権利
- (5) 労働環境の変化と課題

3節 市場経済の仕組みと金融

- (1) 市場経済と価格の決まり方
- (2) 価格の動き
- (3) 貨幣の役割と金融
- (4) 私たちの生活と金融機関
- (5) 景気と金融政策
- (6) グローバル経済と金融

4節 財政と国民の福祉

- (1) 私たちの生活と財政
- (2) 財政の役割と課題
- (3) 社会保障の仕組み
- (4) 少子高齢化と財政

5節 これからの経済と社会

- (1) 公害の防止と環境の保全
- (2) 経済の持続可能性と真の豊かさ

第5章 地球社会と私たち**1節 国際社会の仕組み**

- (1) 国際社会における国家
- (2) 領土をめぐる問題の現状
- (3) 国際連合の仕組みと役割
- (4) 地域主義の動き
- (5) 新興国の台頭と経済格差

2節 さまざまな国際問題

- (1) 地球環境問題
- (2) 資源・エネルギー問題
- (3) 貧困問題 公正な世界を創る
- (4) 新しい戦争 平和な世界に向けて
- (5) 難民問題

3節 これからの地球社会と日本

- (1) 世界と協力する日本
- (2) より良い地球社会を目指して

終章 よりよい社会を目指して

- (1) 持続可能な社会の形成者として
- (2) 持続可能な社会を実現するために
- (3) 探求を続ける